

ぽかぽかデイキャンプ ～はるもりたんけん隊～

- 開催日 2019年3月16日（土）
- 会場 新宿御苑（東京都新宿区）
- ディレクター名 吉田 怜央（ペッタ）

■キャンプのねらい

- 春の自然を通して、外遊びの楽しさを知る。
- やりたいことに、とことんチャレンジする。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

むらじ、カイザー、しお、れもん、こーじ、よもじ、トーさん、ちい、よもち

■活動内容

<午前>
集合
電車移動
新宿御苑 着
レクリエーション
昼食

<午後>
はるもりたんけん
電車移動
解散



新宿御苑に到着しました。まずはみんなでじゃんけん大会！



大人も子どもも真剣勝負！スタッフ達を全力で追いかけます。



お友だちと協力して『長い枝』を見つけてきました。



自然のさまざまな色を地図上にマーキングしていきます。



特徴的な自然物を探しています。その姿は真剣そのもの。



手を繋いで木の太さを測ってみる班もいました。

■キャンプのエピソード

いろいろな色の自然

今回のデイキャンプでは、『自然の中の色』をテーマに様々な色を探してきました。

ある班では、「このきのこ、青っぽいよ。」と青いものを見つけたようです。数分後、同じ班を覗いてみると別の場所で「今度は白いきのこだ！」と新たな色を発見したようです。他の班ではどنگりに注目し、「これは赤いよ！」「こっちは黄色っぽい！」と教えてくれました。

大人ではなかなか注目することのない部分にまで子どもたちは目を凝らし良く観察をしている姿が見られました。今後もさまざまな自然に目を向けるきっかけになればうれしく思います。

「木って土になるの？」

はるもりたんけん隊マップには、自然に関連したさまざまなお題を出しました。その中に『森の中で倒れた木は時間をかけて〇〇にかえります。』というお題が。

子どもたちは、「葉っぱかな？」「木だから木のままだよ。」と班の仲間と考え答えを探してみます。

そして、答え合わせの時間。答えが分かった班もいれば、「葉っぱ」「水」などユニークな回答を出す班もいました。「正解は土です。」すると「本当に？」と驚きの声聞こえてきます。土になってその養分でまた植物が育つという自然の循環サイクルを実際に感じることでできる時間となりました。